



第35号 令和 8年1月発行

笑 楽 わ ら く

和楽苑 理念 ★最高の環境で素晴らしい老後を
利用者の皆様が安心感の持てる癒しの生活の場となるよう努力しています。



新年の御挨拶

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては和やかな良き新年をお迎えのことと存じます。旧年中はご利用者様、ご家族様には大変お世話になりました。運営へのご理解やご支援あつてのものと厚く御礼申し上げます。

今年には当法人信和会の母体である和田病院が、50周年を迎えます。この和楽苑も20周年を迎える年でもあり、正に記念すべき1年となりそうです。20年前、和楽苑は高齢者専用賃貸住宅として始まり、その後法改正に伴い住宅型有料老人ホームへ転換し、2番館の増設を経て、多くの入居者様をお迎えすることが可能となりました。同時に開設された和楽苑デイサービスセンターでは地域密着のサービス提供が始まり、法人としてできることの幅も広がった様に思います。

時の流れと共に介護の常識や技術も変化、進歩し続けており、より良いケア、丁寧な介護が実践できるよう研鑽しております。昨年は和楽苑の取り組みを病院学会で発表することができました。

私共の現場では、ご利用者様やそのご家族様との沢山の出会いと別れがあり、その中で多くの経験と学びを頂いております。沢山の皆様のご尽力に支えられてきた事への感謝の気持ちを持ち、和楽苑がご利用者様にとって和やかで楽しい空間であつてほしいという信念を大切にこれからも邁進してゆく所存です。

午年は物事がうま（馬）くいく、幸運が駆け込む、など縁起の良い干支の一つだそうです。本年が皆様にとりまして素晴らしい一年であることをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

医療法人 信和会 理事
住宅型有料老人ホーム 和楽苑 施設長 和田紗織



和楽苑 季節の行事 皆様の笑顔をお届けします

敬老会

和楽苑では、102歳、100歳になられた入居者様がいらつしゃいます。皆様の元気な姿が日々励みとなります。これからも笑顔と健康が永く続きますようお祈りいたします。



猛暑を乗り切り、例年にも増して秋の訪れが待ち遠しく感じられた中、お茶会を開きました。記念撮影の後、お好みのお茶やコーヒーと和菓子でおもてなしました。今年は、花嫁衣装の「色打掛」を飾り付け、秋の雰囲気に入居者様の皆様の和やかな時間を楽しんでもらいました。一年の締めくくりに行事クリスマスでは、カチューシャやサンタ帽子で思い思いのコスプレをして頂き、プレゼントを笑顔で受け取られていました。



部署紹介

【宇佐園地地域包括支援センター】

当センターにお住いの約2000人の高齢者様を支える相談窓口です。宇佐神宮の豊かな自然と文化に囲まれたこの地域で、皆様がいきいきと安心して暮らせるよう日々活動しています。私たちは、福祉の専門家（社会福祉士）、医療の専門家（看護師、介護の調整役（主任ケアマネジャー）がチームとなり生活の困りごとや介護の相談、大切なお金や権利を守るお手伝いなどを行っています。

特に「介護予防」には力をいれており、地域の体操教室やサロンなどを通じて、皆様が心身ともに元気に、自分らしく過ごせるようサポートしています。これからも地域の皆さまとのつながりを大切にし、困った時はいつでも頼って頂けるような「安心したまちづくり」を目指してまいります。いつでもご相談ください。

秋のお茶会



少しお澄まして ポーズ

見事な打掛じゃなあ

美味しいなあ！



医療法人 信和会
和田病院

☎ 0978-37-2500
宇佐市大字出光165-1

和光園

☎ 0978-37-3887
宇佐市大字出光195

和光園 介護支援事業所
宇佐園地地域包括支援センター

☎ 0978-37-2218
宇佐市大字出光165-1

みらい

☎ 0978-37-1180
宇佐市大字出光189-1



委員会よりひとこと

60年に一度の丙午、バフフルで情熱的な年。午年生は決断力、行動力、カリスマ性などをとっても強運すぎると言われ、生まれながらに「道を切り拓く力」が備わり明るく強い精神力のバフの持ち主。将棋の藤井聡太さんも午年、今年の活躍も期待されますね。私達企画広報委員も「入居者様の笑顔をお届けする」目標を持ち前進します。

住宅型有料老人ホーム 和楽苑
和楽苑デイサービスセンター
〒879-1131 大分県宇佐市大字出光189番地の1
<http://www.oct-net.ne.jp/wadahp/>

☎ 0978-37-2218

和楽苑

検索

和楽苑

デイサービスセンター

第35号

誕生会



敬老会



機能訓練



おやつ作り



ハロウィン



運営懇談会（推進会議）

11月17日に運営懇談会を開催致しました。
この会は推進会議とも言われ、ご利用者様や
そのご家族様、地域住民、市町村の職員、地域
包括支援センターの職員、ケアマネジャーと
いった方々で構成され、地域との連携や事業所
運営の透明性を確保するために、活動報告を行
い、評価を受けるとともに、助言等を伺う場と
なっています。年2回の開催が義務付けられて
おり、当センターでは、楽しいう式機能訓練や
集団レクを体験してもらうなどの催しを行って
いました。

コロナ禍後はご利用
者様やそのご家族様、
地域住民の方々のご出
席はご遠慮頂いており
ましたが、次回からは
お声がけしたいと思っ
ておりますのでぜひ！
次回は春以降で予定
しております。またご
案内させて頂きます。

マスクを外している
写真がありますが写真撮影時のみ外しています。